

観光による入込数が地域経済へ与える影響は大きく、販路開拓等の基礎資料とするため年1回「福島県観光客入込状況調査」による田村地区観光客入込調査の分析を行い、地区内観光客の動向についての情報提供を行う。

1頁目の (I~III) に記載の数値・コメント等は、福島県観光客入込状況 (福島県商工労働部 観光交流局観光交流課) を抜粋し転記した。

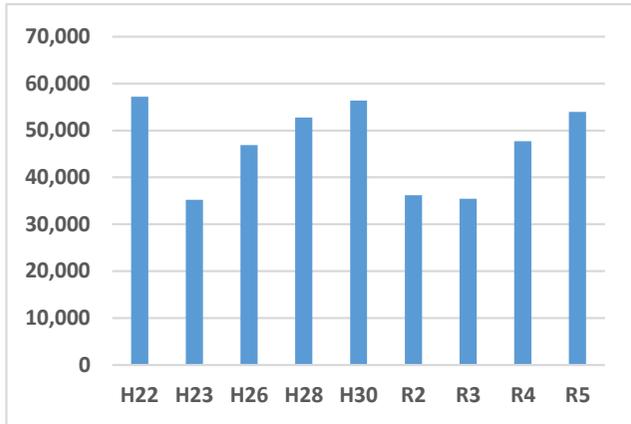
※調査の期間：令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

※集計対象地点：「前年又は調査年の観光客入込客数が年間1万人以上、若しくは前年又は調査年の特定月の観光客入込客数が5千人以上の観光地 (イベント)。」

2頁目に記載の数値等は、同調査を引用し、コメントについては田村地区商工会広域連携協議会で記載した。

県内全体の観光客入込動向

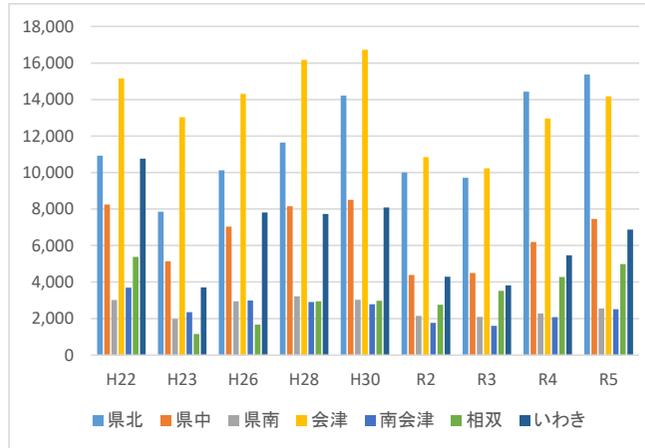
I. 観光客入込状況 (県全体)



	H22	H23	H26	H28	H30	R2	R3	R4	R5
調査対象地点数	371	365	386	407	400	375	296	350	382
入込客数 (千人)	57,179	35,211	46,892	52,763	56,336	36,191	35,454	47,687	53,923

- 令和5年の調査対象地点数は、観光地点が297点、行祭事・イベントが85点の計382地点となった。
- 県内観光客入込総数は53,923千人となり、前年より13.1%増 (6,236千人) となった。
- 震災前の平成22年対比では5.7%減 (△3,256千人) の94.3%の水準となった。
- 県内3方部の観光客入込数は中通り地方 (25,381千人) が最も多く、次いで会津地方 (16,684千人)、浜通り地方 (11,858千人) の順となった。前年の令和4年比では、3方部とも増加している。

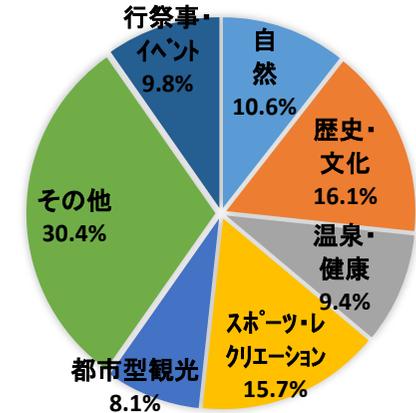
II. 観光圏域別入込状況



	H22	H23	H26	H28	H30	R2	R3	R4	R5
県北	10,923	7,850	10,121	11,647	14,218	9,999	9,719	14,426	15,366
県中	8,253	5,131	7,043	8,153	8,501	4,388	4,495	6,195	7,459
県南	3,014	1,985	2,946	3,212	3,032	2,146	2,084	2,286	2,556
会津	15,147	13,030	14,315	16,168	16,727	10,839	10,228	12,962	14,179
南会津	3,691	2,354	2,987	2,907	2,790	1,768	1,600	2,074	2,505
相双	5,384	1,153	1,663	2,943	2,980	2,763	3,515	4,281	4,989
いわき	10,767	3,708	7,819	7,734	8,088	4,288	3,813	5,463	6,869
計	57,179	35,211	46,894	52,764	56,336	36,191	35,454	47,687	53,923

- 観光圏域別にみると、「**県北**」が15,366千人と全体の約3割 (構成比28.6%) を占め、次いで「**会津**」の14,179千人 (26.3%) となっている。
- 前年比では、「**いわき**」が25.7%増、「**県中**」で20.4%増となるなど、**すべての圏域で増加**となった。「**県北**」については**東日本大震災前の水準を上回っており**、「**相双**」は平成22年に次ぐ入込数となっている。

III. 観光種目別入込状況

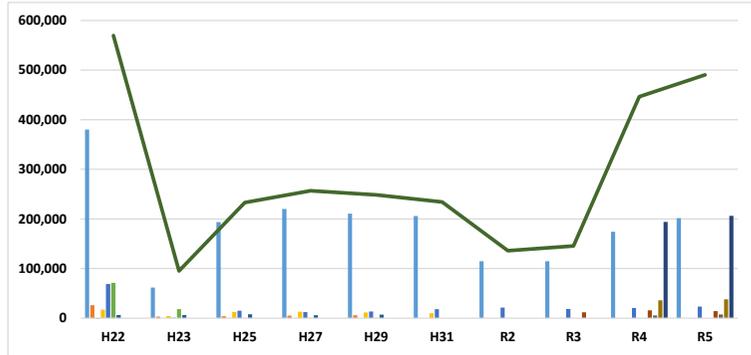


	H22	H23	H26	H28	H30	R2	R3	R4	R5
自然	7,730	4,461	6,014	6,178	6,137	4,234	4,340	5,558	5,723
歴史・文化	12,746	7,738	9,317	10,059	9,479	6,058	5,892	7,811	8,658
温泉・健康	9,340	6,182	6,129	6,196	6,100	4,045	3,522	4,438	5,049
スポーツ・レクリエーション	9,940	5,012	9,064	9,216	10,076	5,867	5,908	7,721	8,465
都市型観光	4,678	2,665	3,800	3,867	4,006	3,378	3,330	4,167	4,355
その他	6,624	4,766	6,643	10,411	14,109	11,797	12,143	14,926	16,414
行祭事・イベント	6,121	4,387	5,926	6,287	6,430	812	319	3,066	5,259
計	57,179	35,211	46,893	52,214	56,337	36,191	35,454	47,687	53,923

- 種目別にみると、道の駅等を含む「**その他**」が16,414千人と**全体の30.4%**を占め、次いで「**歴史・文化**」が8,658千人 (16.1%)、「**スポーツ・レクリエーション**」が8,465千人 (15.7%) となっている。
- 前年比較では、新型コロナウイルス感染症の影響による落ち込みが回復し、**全ての種目で増加**に転じており、「**その他**」の種目では過去最多の入込数となっている。

田村地区の観光客入込動向

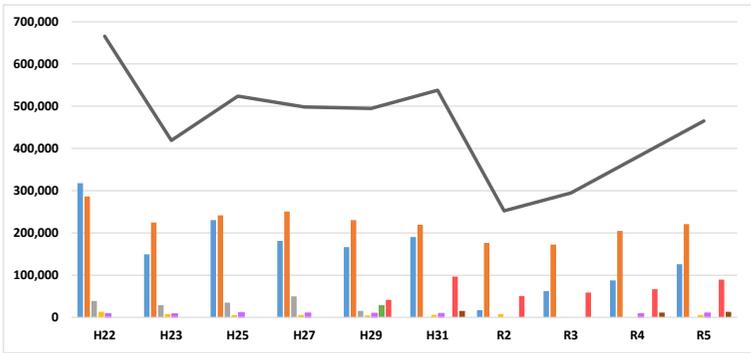
I. 田村市の動向



地点	H22	H23	H25	H27	H29	H31	R2	R3	R4	R5
①／あぶくま洞・入水鍾乳洞	380,053	61,906	193,793	220,086	210,483	205,960	114,631	114,690	174,414	201,552
②／高柴山	26,000	3,190	3,800	4,950	5,860	-	-	-	-	-
③／星の村天文台	16,883	4,355	12,627	12,927	11,354	9,912	-	-	-	-
④／ムシムシランド	69,052	798	14,971	12,124	13,402	18,348	21,428	18,737	20,622	23,227
⑤／仙台平	71,101	18,348	0	519	194	-	-	-	-	-
⑥／鬼の里納涼夏まつり	6,500	6,500	8,000	6,000	7,000	-	-	-	-	-
⑦／グリーンパーク都路	-	-	-	-	-	-	-	11,994	16,009	14,041
⑧／あぶくま洞deぐるマルシェ	-	-	-	-	-	-	-	-	5,500	7,500
⑨／灯籠流しと花火大会	-	-	-	-	-	-	-	-	36,000	38,000
⑩／ふあせるたむら	-	-	-	-	-	-	-	-	194,090	206,335
⑪／パークゴルフ場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,865
計	569,589	95,097	233,191	256,606	248,293	234,220	136,059	145,421	446,635	490,655

- ・田村市の調査地点による入込総数は、前年比+9.9%の491千人(+44千人)となった。
- ・市内の観光客の約4割を占める「あぶくま洞・入水鍾乳洞」は、新型コロナウイルス感染症から回復しているものの震災前比の53%に水準に減少している。「こどもの国ムシムシランド」も震災前比33.6%の水準に減少している。

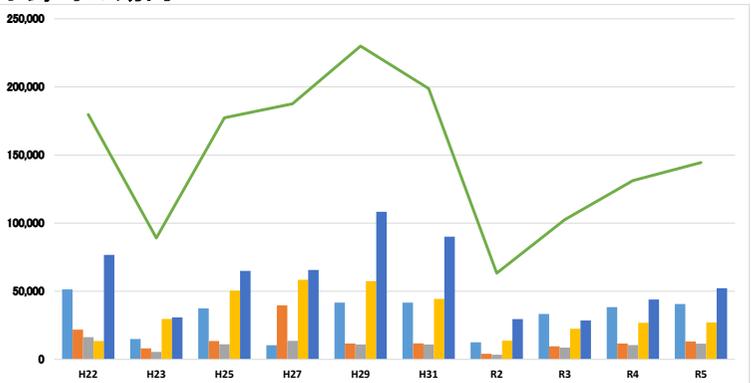
II. 三春町の動向



地点	H22	H23	H25	H27	H29	H31	R2	R3	R4	R5
①／三春滝桜	317,754	149,245	230,337	181,003	166,614	190,163	17,236	62,395	87,607	125,760
②／三春の里田園生活館	286,278	224,534	241,560	250,820	230,282	219,496	176,479	172,572	204,788	220,782
③／ハーブ花ガーデン	39,095	28,889	34,841	49,985	15,303	-	-	-	-	-
④／三春だるま市	13,412	8,162	5,600	6,000	4,500	6,100	7,900	800	4,000	5,800
⑤／三春盆踊り大会	9,089	8,280	11,600	10,390	9,600	9,500	-	-	8,800	10,200
⑥／福島さくら遊学舎	-	-	-	-	26,736	-	-	-	-	-
⑦／コミュニティ福島	-	-	-	-	41,630	96,825	50,760	58,764	66,926	89,508
⑧／三春秋まつり	-	-	-	-	-	15,600	-	-	11,600	13,200
計	665,628	419,110	523,938	498,198	494,665	537,684	252,375	294,531	383,721	465,250

- ・三春町の調査地点による入込総数は、前年比+21.3%の465千人(+82千人)となった。
- ・「三春滝桜」は、前年比+43.6%(+38千人)と増加しているが、新型コロナウイルス感染症前比の約66%、震災前比の約40%の水準に減少している。
- ・「三春の里田園生活館」は、新型コロナウイルス感染症前比まで回復しているものの、震災前比では77%の水準に減少している。

III. 小野町の動向



地点	H22	H23	H25	H27	H29	H31	R2	R3	R4	R5
①／高柴山	51,380	14,980	37,430	10,390	41,630	41,630	12,508	33,310	38,330	40,606
②／東堂山	21,800	8,150	13,500	39,630	11,600	11,750	4,105	9,530	11,650	13,110
③／矢大臣山	16,360	5,480	11,080	13,550	10,980	10,980	3,373	8,670	10,530	11,496
④／夏井千本桜	13,500	29,700	50,400	58,400	57,400	44,400	13,690	22,500	26,790	27,080
⑤／りかちゃんキャッスル	76,729	30,782	64,947	65,614	108,361	90,024	29,577	28,514	43,937	52,195
計	179,769	89,092	177,357	187,584	229,971	198,784	63,253	102,524	131,237	144,487

- ・小野町の調査地点による入込総数は、すべての調査地点で増加し前年比+10.1%の144千人(+13千人)となった。
- ・しかしながら、新型コロナウイルス感染症前比の72.7%の水準に減少している。
- ・震災前との比較では、「夏井千本桜」が+100.6%と増加しているもののそれ以外の地点では減少しており、総数では80.4%の水準に減少している。